

2021年度  
事業報告書及び財務諸表等

- 一 事業報告書
- 一 貸借対照表
- 一 正味財産増減計算書
- 一 正味財産増減計算書内訳表
- 一 財務諸表に対する注記
- 一 附属明細書
- 一 財産目録

自 2021年4月1日

至 2022年3月31日

公益財団法人 戸部眞紀財団

# 2021 年度 事業報告書

(2021 年 4 月 1 日より 2022 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人戸部眞紀財団

当法人は、学部学生及び大学院学生に対する支援、研究団体等に対する助成を行うことにより、文化芸術及び科学技術の振興、さらには人材育成の促進に寄与することを目的として 2013 年 12 月 6 日に設立されました。2014 年 6 月 13 日に公益認定を受け、本年度で事業開始後 8 年目を迎えました。2021 年度は COVID-19 が終息しない中、引き続き学部学生、大学院学生並びに研究団体等に対する支援事業を行いました。以下、2021 年度の事業状況をご報告します。

## I 全体の概況

2021 年度は、前年度に続いて奨学生および研究団体等への支援を実施すべく、従前より引き続き、大学生（学部学生および大学院生）への奨学金の給付および助言、また研究団体等に対する研究助成金の給付を行いました。

## II 事業の概況

<1>. 学生等に対する支援事業 計 85,500 千円

### (1) 2021 年度採用者の給付期間延長について

2020 年度に採用した一部の奨学生について、2021 年度一年間に限り、給付期間を延長して採用いたしました。2021 年 1 月から 3 月にかけて申請書受付および選考を行い、73 名の奨学生を本年度も継続して奨学金の給付を行いました。

### (2) 2021 年度 新規採用について

第 8 期生となる奨学生の募集を、2021 年 3 月から 5 月にかけて、推薦および公募により実施いたしました。当法人のホームページに募集要項を掲示し、且つ全国の国公立および私立大学約 200 大学へ募集要項を記載したパンフレットを送付しました。

- ・対象分野：化学、食品科学、芸術学／デザイン学、  
体育学／スポーツ科学、経営学
- ・対象学生：学部学生（3 年生以上）  
大学院学生（修士課程、博士課程）
- ・対象資格：日本の大学又は大学院で修学している者  
年齢が 30 才以下（2021 年 4 月 1 日現在）の者  
奨学金を得ることで学業や研究により一層の深化、発展  
が期待される者 他
- ・給付額：年額 600,000 円

・ 給付期間：2021年4月1日から2022年3月31日まで

(3) 選考について

期間内に推薦および公募を含めて523名の応募があり、選考委員による厳正な審査を行った結果、76名を採用することとし、理事長が最終決定のうえその旨を理事会に報告しました。

2020年度からの給付期間延長、2021年度推薦および公募を合わせて、2021年度は合計149名の奨学生を採用いたしました。

採用者には、月額5万円を隔月で2022年2月まで振込を行い、年額600千円を支給いたしました。2021年度の奨学金支給実績は、奨学生154名に対して年間合計で85,500千円になりました。

〈2〉. 研究団体等に対する助成事業

計 20,400千円

(1) 募集について

2021年3月から4月にかけて、研究助成金の募集を行いました。当法人のホームページに募集要項を掲示し、また全国の国公立および私立大学約200大学へ募集要項を記載したパンフレットを送付することにより、募集を行いました。昨年度より、やむを得ない事情が生じた場合には審議のうえ半年間延長を認める制度を運用開始しました。

- ・ 対象分野：化学、食品科学、芸術学／デザイン学、  
体育学／スポーツ科学、経営学
- ・ 対象団体：日本の大学および同等の研究機関に所属する研究団体、または研究者であること
- ・ 対象資格：代表者の年齢が40歳以下であること  
モノマネではない独創的な発想を基にした革新的な研究  
であり、将来広く社会に貢献するものであること 他
- ・ 研究期間：2021年10月から2022年9月まで1年間  
やむを得ない事情が生じた場合、半年間の延長可
- ・ 給付額：年額1,000,000円を上限に申請額を支給

(2) 選考について

全国の研究団体または研究者より、募集期間内に125件の研究課題の応募があり、選考委員による厳正なる審査を行った結果、計21件の研究課題を採用することとし、理事長が最終決定のうえその旨を理事会に報告しました。

採用した研究団体または研究者には、研究期間を2021年10月から2022年9月までとして、年額1,000千円を上限とした申請額を支給いたしました。2021年度の助成金支給実績は、研究助成21件に対して年間合計で20,400千円になりました。

〈3〉. 交流活動について

計 1,807 千円

採用された奨学生および研究団体の代表者を対象に、年1回交流会を行い、採用者への助言、或いは採用者同士や当法人との親睦を図ることで、人材育成の一助としております。

2021年度の交流会は、当初は2021年8月29日（神戸市）～8月30日（徳島県）にて開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、オンラインにて開催しました。当日は、84名の奨学生、および14名の代表研究者、並びに理事・評議員を始めとした財団関係者が参加して、採用者への助言および採用者同士の交流促進等を図りました。オンライン交流会の開催費などで合計1,807千円を支出いたしました。

〈4〉. その他目的を達成する為に必要な事業費

計 17,939 千円

学生等に対する支援事業および研究団体等に対する助成事業に係る、募集および選考に関する費用として合計17,939千円を支出いたしました。

(内訳)

- ・ 募集および選考に係る人件費や会議等の諸費用
- ・ 2020年度 活動報告書、機関紙の印刷費・発送費
- ・ 2022年度の募集要項に係るパンフレット印刷費および発送費
- ・ 事務所家賃 その他

事業費合計

合計 125,646 千円

### Ⅲ 法人運営の概況

#### ＜1＞. 役員に関する事項

##### ＜評議員＞

- ・新規就任 白井 操 氏、奥村 太久実 氏
- ・退任 黒田 康宏 氏、竹内 定夫 氏

##### ＜理事＞

- ・退任 戸部 貞信 氏

##### ＜監事＞

- ・新規就任 竹内 定夫 氏
- ・退任 尾崎 三郎 氏

2022年3月31日現在における役員、評議員は以下の通りです。

役 職	氏 名 (敬称略)	常勤・非常勤	任 期
評議員	戸部 克信	非常勤	2024年度に関する定時 評議員会の終結の時ま で
評議員	藤関 勝宏	〃	
評議員	木村 俊作	〃	
評議員	北村 卓三	〃	
評議員	長岡 奨	〃	
評議員	白井 操	〃	
評議員	奥村 太久実	〃	
理事（常務理事）	戸部 涉	常勤	2022年度に関する定時 評議員会の終結の時ま で
理事	武藤 芳照	非常勤	
理事	野村 正朗	〃	
理事	大高 保二郎	〃	
理事	小林 四郎	〃	
理事	石見 利勝	〃	
監事	中島 馨	非常勤	2024年度に関する定時 評議員会の終結の時ま で
監事	竹内 定夫	〃	

2021年8月16日に尾崎三郎前監事が逝去されました。

また、2022年3月16日に戸部貞信前理事長が逝去されました。

謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

<2>. 会議などに関する事項

(1) 理事会

2021年度の理事会開催内容は、以下の通りとなっております。

開催年月日	議案事項	結果
2021年4月12日 (報告の省略の方法)	<報告事項> 1. 2021年度 奨学金 給付期間延長 審査結果 ご報告の件	—
2021年6月1日 (定時理事会)	1. 2020年度 事業報告、計算書類等承認の件 2. 評議員、理事、監事の選任の件 3. 定時 評議員会 招集の決定の件  <報告> 代表理事、常務理事の職務の執行の状況の報告	承認 承認 承認  —
2021年6月23日 (報告の省略の方法)	<報告事項> 1. 2021年度 奨学金 指定校被推薦者 審査結果ご報告の件	—
2021年6月25日 (決議の省略の方法)	<決議事項> 1. 2021年6月17日の理事の任期満了に伴う代表理事、業務執行理事の選定	承認
2021年7月1日 (報告の省略の方法)	<報告事項> 1. 2021年度 奨学金(公募)、研究助成金 審議結果ご報告の件	—
2021年12月20日 (臨時理事会)	1. 2022年度 募集要項の件 2. 2022年開催 定時理事会及び交流会の日程の件 3. 評議員・監事選任の件 4. 諸規程の改訂の件 5. 臨時評議員会 決議の省略による方法の件	承認 承認 承認 承認 承認
2022年3月30日 (決議の省略の方法)	1. 2022年度 事業計画及び収支計画の件 2. 2022年度 資金調達及び設備投資の見込みの件 3. 大塚ホールディングス㈱の第14期定時株主総会における議決権行使の件 4. 選考委員会 開催日程の件の状況の報告	承認 承認 承認 承認

## (2) 評議員会

2021 年度の評議員会開催内容は、以下の通りとなっております。

開催年月日	議案事項	結果
2021 年 6 月 17 日 (定時評議員会)	1. 2020 年度 貸借対照表、正味財産増減 計算書、及び財産目録承認の件 (期間：2020 年 4 月 1 日 から 2021 年 3 月 31 日まで)	承認
	2. 評議員、理事、監事 選任の件	承認
	<報告> 2020 年度 事業報告の件	—
2022 年 1 月 14 日 (決議の省略の方 法)	<決議事項>	
	1. 評議員 選任の件 2. 監事 選任の件	承認 承認

## IV 附属明細書について

2021 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成いたしません。

以上

## 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	50,625,286	39,722,295	10,902,991
未収金	0	918	918
立替金	8,989	0	8,989
貯蔵品	18,036	26,424	8,388
流動資産合計	50,652,311	39,749,637	10,902,674
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	3,597,200,000	3,983,950,000	386,750,000
基本財産合計	3,597,200,000	3,983,950,000	386,750,000
(2) 特定資産			
指定寄附積立資産	8,500,000	30,000,000	21,500,000
指定運用益積立資産	20,000,000	20,000,000	0
受贈株式等積立資産	1,692,800,000	1,874,800,000	182,000,000
特定資産合計	1,721,300,000	1,924,800,000	203,500,000
固定資産合計	5,318,500,000	5,908,750,000	590,250,000
資産合計	5,369,152,311	5,948,499,637	579,347,326
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,885	210,000	205,115
預り金	5,700	1,600	4,100
流動負債合計	10,585	211,600	201,015
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	10,585	211,600	201,015
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	8,500,000	30,000,000	21,500,000
受取配当金	20,000,000	20,000,000	0
受贈投資有価証券	5,290,000,000	5,858,750,000	568,750,000
指定正味財産合計	5,318,500,000	5,908,750,000	590,250,000
(うち基本財産への充当額)	3,597,200,000	3,983,950,000	386,750,000
(うち特定資産への充当額)	1,721,300,000	1,924,800,000	203,500,000
2. 一般正味財産			
一般正味財産	50,641,726	39,538,037	11,103,689
正味財産合計	5,369,141,726	5,948,288,037	579,146,311
負債及び正味財産合計	5,369,152,311	5,948,499,637	579,347,326

## 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	85,000,000	85,000,000	0
基本財産受取配当金	85,000,000	85,000,000	0
特定資産運用益	40,000,000	40,000,000	0
特定資産受取配当金振替額	40,000,000	40,000,000	0
受取寄付金	21,500,000	10,000,000	11,500,000
受取寄付金振替額	21,500,000	10,000,000	11,500,000
雑収益	996	391	605
受取利息	564	379	185
雑収益	432	12	420
経常収益計	146,500,996	135,000,391	11,500,605
(2) 経常費用			
事業費	125,646,653	131,898,234	△ 6,251,581
支払報酬	2,468,000	2,244,000	224,000
給料手当	6,849,400	6,730,268	119,132
法定福利費	1,042,868	1,044,771	△ 1,903
派遣人件費	1,311,017	1,350,818	△ 39,801
奨学生給付金	85,500,000	88,350,000	△ 2,850,000
団体研究機関助成費	20,400,000	24,900,000	△ 4,500,000
奨学生指導費	144,298	86,922	57,376
会議費	1,039,856	520,818	519,038
旅費交通費	281,813	261,910	19,903
通信運搬費	394,906	355,107	39,799
印刷製本費	4,338,089	3,801,186	536,903
支払手数料	186,902	573,306	△ 386,404
保険料	10,200	7,480	2,720
地代家賃	1,679,304	1,671,648	7,656
管理費	9,750,654	8,921,039	829,615
役員報酬	1,930,000	1,840,000	90,000
給料手当	1,712,351	1,682,569	29,782
法定福利費	260,727	261,194	△ 467
福利厚生費	48,300	48,300	0
派遣人件費	327,755	337,704	△ 9,949
会議費	525,117	391,936	133,181
旅費交通費	554,116	388,420	165,696
通信運搬費	343,296	615,212	△ 271,916
消耗品費	271,176	220,632	50,544
印刷製本費	344,607	263,901	80,706
保険料	21,903	17,680	4,223
支払手数料	2,538,942	1,996,455	542,487
諸税公課	1,214	400	814
諸会費	248,500	235,900	12,600
地代家賃	419,826	417,912	1,914
リース料	202,824	202,824	0
経常費用計	135,397,307	140,819,273	△ 5,421,966
評価損益等調整前当期経常増減額	11,103,689	△ 5,818,882	16,922,571
当期経常増減額	11,103,689	△ 5,818,882	16,922,571
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
助成返還金	0	119,282	△ 119,282
助成返還金	0	119,282	△ 119,282
経常外収益計	0	119,282	△ 119,282
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	119,282	△ 119,282
当期一般正味財産増減額	11,103,689	△ 5,699,600	16,803,289
一般正味財産期首残高	39,538,037	45,237,637	△ 5,699,600
一般正味財産期末残高	50,641,726	39,538,037	11,103,689
II 指定正味財産増減の部			
特定資産運用益	40,000,000	40,000,000	0
特定資産受取配当金	40,000,000	40,000,000	0
受取寄付金	0	40,000,000	△ 40,000,000
受取寄付金	0	40,000,000	△ 40,000,000
基本財産評価損益等	△ 386,750,000	387,600,000	△ 774,350,000
基本財産評価損益等	△ 386,750,000	387,600,000	△ 774,350,000
特定資産評価損益等	△ 182,000,000	182,400,000	△ 364,400,000
特定資産評価損益等	△ 182,000,000	182,400,000	△ 364,400,000
一般正味財産への振替額	△ 61,500,000	△ 50,000,000	△ 11,500,000
一般正味財産への振替額	△ 61,500,000	△ 50,000,000	△ 11,500,000
当期指定正味財産増減額	△ 590,250,000	600,000,000	△ 1,190,250,000
指定正味財産期首残高	5,908,750,000	5,308,750,000	600,000,000
指定正味財産期末残高	5,318,500,000	5,908,750,000	△ 590,250,000
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	5,369,141,726	5,948,288,037	△ 579,146,311

正味財産増減計算書内訳表  
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公1	公2	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	63,750,000	63,750,000	21,250,000	85,000,000
基本財産受取配当金	0	0	63,750,000	63,750,000	21,250,000	85,000,000
特定資産運用益	40,000,000	0	0	40,000,000	0	40,000,000
特定資産受取配当金振替額	40,000,000	0	0	40,000,000	0	40,000,000
受取寄付金	16,500,000	5,000,000	0	21,500,000	0	21,500,000
受取寄付金振替額	16,500,000	5,000,000	0	21,500,000	0	21,500,000
雑収益	0	0	0	0	996	996
受取利息	0	0	0	0	564	564
雑収益	0	0	0	0	432	432
経常収益計	56,500,000	5,000,000	63,750,000	125,250,000	21,250,996	146,500,996
(2) 経常費用						
事業費	102,174,322	23,472,331		125,646,653		125,646,653
支払報酬	2,042,006	425,994		2,468,000		2,468,000
給料手当	6,003,303	846,097		6,849,400		6,849,400
法定福利費	914,047	128,821		1,042,868		1,042,868
派遣人件費	1,149,069	161,948		1,311,017		1,311,017
奨学生給付金	85,500,000	0		85,500,000		85,500,000
団体研究機関助成費	0	20,400,000		20,400,000		20,400,000
奨学生指導費	126,473	17,825		144,298		144,298
会議費	900,740	139,116		1,039,856		1,039,856
旅費交通費	238,661	43,152		281,813		281,813
通信運搬費	328,024	66,882		394,906		394,906
印刷製本費	3,310,909	1,027,180		4,338,089		4,338,089
支払手数料	180,721	6,181		186,902		186,902
保険料	8,506	1,694		10,200		10,200
地代家賃	1,471,863	207,441		1,679,304		1,679,304
管理費				0	9,750,654	9,750,654
役員報酬				0	1,930,000	1,930,000
給料手当				0	1,712,351	1,712,351
法定福利費				0	260,727	260,727
福利厚生費				0	48,300	48,300
派遣人件費				0	327,755	327,755
会議費				0	525,117	525,117
旅費交通費				0	554,116	554,116
通信運搬費				0	343,296	343,296
消耗品費				0	271,176	271,176
印刷製本費				0	344,607	344,607
保険料				0	21,903	21,903
支払手数料				0	2,538,942	2,538,942
諸税公課				0	1,214	1,214
諸会費				0	248,500	248,500
地代家賃				0	419,826	419,826
リース料				0	202,824	202,824
経常費用計	102,174,322	23,472,331	0	125,646,653	9,750,654	135,397,307
評価損益等調整前当期経常増減額	△45,674,322	△18,472,331	63,750,000	△396,653	11,500,342	11,103,689
当期経常増減額	△45,674,322	△18,472,331	63,750,000	△396,653	11,500,342	11,103,689
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△45,674,322	△18,472,331	63,750,000	△396,653	11,500,342	11,103,689
他会計振替額	45,674,322	18,472,331	△49,146,653	15,000,000	△15,000,000	0
当期一般正味財産増減額	0	0	14,603,347	14,603,347	△3,499,658	11,103,689
一般正味財産期首残高	0	0	22,822,226	22,822,226	16,715,811	39,538,037
一般正味財産期末残高	0	0	37,425,573	37,425,573	13,216,153	50,641,726
II 指定正味財産増減の部						
特定資産運用益	40,000,000	0	0	40,000,000	0	40,000,000
特定資産受取配当金	40,000,000	0	0	40,000,000	0	40,000,000
基本財産評価損益等	0	0	△290,062,500	△290,062,500	△96,687,500	△386,750,000
基本財産評価損益等	0	0	△290,062,500	△290,062,500	△96,687,500	△386,750,000
特定資産評価損益等	△182,000,000	0	0	△182,000,000	0	△182,000,000
特定資産評価損益等	△182,000,000	0	0	△182,000,000	0	△182,000,000
一般正味財産への振替額	△56,500,000	△5,000,000	0	△61,500,000	0	△61,500,000
一般正味財産への振替額	△56,500,000	△5,000,000	0	△61,500,000	0	△61,500,000
当期指定正味財産増減額	△198,500,000	△5,000,000	△290,062,500	△493,562,500	△96,687,500	△590,250,000
指定正味財産期首残高	1,919,800,000	5,000,000	2,987,962,500	4,912,762,500	995,987,500	5,908,750,000
指定正味財産期末残高	1,721,300,000	0	2,697,900,000	4,419,200,000	899,300,000	5,318,500,000
III 正味財産期末残高						
正味財産期末残高	1,721,300,000	0	2,735,325,573	4,456,625,573	912,516,153	5,369,141,726

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 採用している会計基準  
「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 令和2年5月15日最終改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法  
上場株式・・・期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	3,983,950,000		386,750,000	3,597,200,000
小 計	3,983,950,000		386,750,000	3,597,200,000
特定資産				
指定寄附積立資産	30,000,000		21,500,000	8,500,000
指定運用益積立資産	20,000,000	40,000,000	40,000,000	20,000,000
受贈株式等積立資産	1,874,800,000		182,000,000	1,692,800,000
小 計	1,924,800,000	40,000,000	243,500,000	1,721,300,000
合 計	5,908,750,000	40,000,000	630,250,000	5,318,500,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	3,597,200,000	(3,597,200,000)	(0)	(0)
小 計	3,597,200,000	(3,597,200,000)	(0)	(0)
特定資産				
指定寄附積立資産	8,500,000	(8,500,000)	(0)	(0)
指定運用益積立資産	20,000,000	(20,000,000)	(0)	(0)
受贈株式等積立資産	1,692,800,000	(1,692,800,000)	(0)	(0)
小 計	1,721,300,000	(1,721,300,000)	(0)	(0)
合 計	5,318,500,000	(5,318,500,000)	(0)	(0)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経営収益への振替額	
目的達成による指定解除額	61,500,000
合 計	61,500,000

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価券	3,983,950,000	0	386,750,000	3,597,200,000
	基本財産計	3,983,950,000	0	386,750,000	3,597,200,000
特定資産	指定寄附積立資産	30,000,000	0	21,500,000	8,500,000
	指定運用益積立資産	20,000,000	40,000,000	40,000,000	20,000,000
	受贈株式等積立資産	1,874,800,000	0	182,000,000	1,692,800,000
	特定資産計	1,924,800,000	40,000,000	243,500,000	1,721,300,000

2. 引当金の明細

期首及び期末に引当金は存在しない。

財 産 目 録  
令和 4 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金預金	普通預金 りそな銀行大阪営業部	運転資金として	50,625,286
	立替金	その他	年末調整還付金	8,989
	貯蔵品	レターパック20枚 切手79枚	公益目的事業及び管理目的の 業務に使用するレターパック 及び切手の在庫	18,036
流動資産合計				50,652,311
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	大塚ホールディング(株) 株式850,000株	基本財産は全額共用財産で、 うち75%は公益目的保有財産 であり、その運用益を公益 目的事業の財源として使用 している。 残り25%は管理目的の業務 に供する財産であり、 その運用益を管理費の財源 として使用している。	3,597,200,000
特定資産	指定寄附積立資産	普通預金 りそな銀行大阪営業部	指定寄附積立資産は全額 公益目的事業財産（6号財産） であり、公益目的事業の財源 として使用している。	8,500,000
	指定運用益積立資産	普通預金 りそな銀行大阪営業部	指定運用益積立資産は全額 公益目的事業財産（6号財産） であり、公1事業の財源と して使用している。	20,000,000
	受贈株式等積立資産	大塚ホールディング(株) 株式400,000株	受贈株式等積立資産は全額 公益目的事業財産（5号財産） であり、その運用益を公1 事業の財源として使用して いる。	1,692,800,000
その他固 定資産				
固定資産合計				5,318,500,000
資産合計				5,369,152,311
(流動負債)				
	未払金	その他	消耗品費	4,885
	預り金	その他	従業員 所得税（3月度分）	5,700
流動負債合計				10,585
(固定負債)				
固定負債合計				
負債合計				10,585
正味財産				5,369,141,726